

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス みらい		
○保護者評価実施期間	令和8年1月20日		～ 令和8年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和8年1月20日		～ 令和8年2月12日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・こどもの状況に応じた、母子同伴での個別療育	<ul style="list-style-type: none"> ・主担当が作成した各々のこどもに応じたオリジナルの計画を全員参加で議論する ・主担当+補助者の2名体制の個別療育 ・保護者も楽しく過ごしてもらえるように、療育への参加を自然に促している。 ・計画通りに療育が進まない場合の代替プランの準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の支援者がが同じレベルの療育を行う事ができる体制構築、そのための研修参加
2	・保護者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援の機会（相談に応じることが出来る予定を事前に連絡している）を積極的に設けている ・保育園や相談支援事業所との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・きょうだいを含めた家族全体を支援できるスキルの強化
3	・こどもが楽しく通ってくれる環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に沿った療育を行い、目標の達成を目指して反復して取り組みながら、マンネリ化しない療育を心掛けている 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなイベントを積極的に開催する ・こどもが好きな事、興味を持っていることに療育の狙いを組み入れる

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・スペースや人員配置の問題から、送迎サービスを行うことが出来ていない	<ul style="list-style-type: none"> ・スペース ・人員配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・少し広く、2部屋で療育を行える場所への移転を計画している。 ・人員を増員しサービス提供できる体制を整える
2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携 ・地域のこどもたちとの連携がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・立ち上げ間もないこと ・事業所内での療育にとどまっており、事業所外での活動機会がない。（児発中心の事業所においては、ある程度やむを得ないかもしれない） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のこどもたちとの連携を検討するが、こどもに限らず、地域の行事等に参加できないかなどを検討をする
3			